



令和元年(2019年)  
**11/20**  
第1500号

市報

# こだいら



ふるべー



西武新宿線 鉄道立体化に関するアンケートにご協力を……………2面  
いま、新たな出発のとき 成人式……………7面  
障がい者週間  
12月3日(火)～9日(月)……………8面

## 市報が伝えた 小平の発展



市報は、小平町から小平市に変わった昭和37年10月1日に第1号を発行して以来、今号で1500号を迎えました。前身の小平町報や市報からは、市内一面に畑が広がっていた時代やまちが発展していく様子を見ることができます。今回は、小平が発展し、急速にまちの姿を変えていく昭和40年代の様子を、当時の市報がどのように伝えたのか紹介します。

小平市立図書館所蔵  
昭和44年 現在のあかしあ通りから見た小平駅南口

### 都市化していく小平

昭和30年代から40年代(1955年から1975年ごろ)、農地の宅地化や団地の建設、都心部へのアクセスの良さによる人口流入などで人口が10万人以上も増えました。インフラ整備など市内のいたる場所で工事が行われ、小平の景色が大きく変わった時代でした。

#### 人口の推移

昭和26年 7月1日	23,425人
(小平町報第1号発行時)	
昭和30年 1月1日	28,141人
昭和37年 10月1日	70,634人
(市制施行、小平市報第1号発行時)	
昭和40年 1月1日	92,130人
昭和45年 1月1日	130,780人
昭和50年 1月1日	148,200人



昭和46年2月5日号 広がる都市化

### 市報が伝えたニュース

#### 小平第八小学校で先住民の土器を発見

昭和44年の1月中旬ごろ、学校職員が片付けのために掘った穴から、奈良時代から平安時代にかけて古代人が使用したとされる土器などが発見されました。市報では、発見の速報とその後の発掘調査や竪穴居住復元工事などの様子を伝えています。そして5年後の昭和49年、鈴木小学校建設中に鈴木遺跡が確認されることになります。



昭和44年2月20日号(左)、4月5日号(中)、12月20日号(右) ほか

#### 武蔵野線開通

昭和48年に武蔵野線が開通するまでの様子が掲載されています。ほかにも、駅前広場整備などの記事も見ることができます。



昭和41年8月5日号(左)、昭和44年4月5日号(中)、昭和48年4月5日号(右) ほか

### 急ピッチで進むインフラ整備

急激な人口増加により、給水、下水処理、学校の教室不足、車の交通量の増加などさまざまな問題が発生しました。当時の市報には、急ピッチや急げなどの言葉が多く使われ、人口増加に対応するためにインフラ整備が進められていく様子を見ることができます。



昭和43年3月20日号  
建設中の小平第十二・第十三小学校



昭和46年12月5日号  
交通量増加による道路整備



昭和45年4月5日号  
下水道事業を定期的に掲載した「急げ下水道」

### 小平の風景や生活

市報から、当時の生活情報や、まちの風景の変化などさまざまな情報を見ることができます。現在利用している施設や道路などの多くがこの時代に完成し、その完成を祝う様子が記録されています。



昭和45年10月20日号  
都市計画道路(あかしあ通り)完成間近



昭和49年5月20日号  
学園西町一ツ橋通り  
歩道完成を祝う

### 小平町報・市報縮刷版を展示

小平町時代の広報第1号から平成14年までの町報市報を12冊の冊子にまとめた縮刷版を展示します。昔の小平を知る資料として手に取って見てみませんか。  
とき 11月23日(土・祝)～12月18日(水)  
ところ 図書館(分室を除く)  
問合せ 中央図書館☎042(345)1246

